

佐世保市環境教育等推進協議会 意見シートの集約内容

環境政策課

	項目	意見	該当頁	
資料	3) 今後の環境教育の進め方			
	多様な主体による環境教育機会の提供、いつでもどこでも環境教育を受けられる環境整備	<p>取り組みの方向案は理解した。</p> <p>これに関し、前年度の南地区協議会なでしこ部会で「なでしこの集い」の開催時に、環境活動に対する出前講座を開催してはどうかと提案したところ、反応が良く、自身も進めるつもりだったが、コロナで実施できず残念に思っている。</p>	P26	
	市民や事業者による環境保全活動の取り組みを促進	<p>資料にある実践例は大変参考になった。</p> <p>これからの環境教育に関しては、新学習指導要領においても総則の中で「環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人の育成」と記されているように、これまで以上に積極的な環境教育が必要だと考え、以下のように整理して取り組んでいきたい。</p> <p>郷土「佐世保」を（の）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 愛し、郷土の良い環境を知る教育活動（体験）</li> <li>2 良い環境を守るための教育活動（実践）</li> <li>3 良い環境を知らせる教育活動（表現）</li> <li>4 良い環境を生かす教育活動（創造）</li> </ol> <p>学校の特徴を生かしながら総合的な学習を軸にしたカリキュラムマネジメントの中心に上記のような柱で「環境教育」を整備し、地域、関係機関と環境に関する様々な領域で楽しく交流することで「共に未来を語る学習」ができるのではないかと考える。</p> <p>特に、4の「環境を生かす」活動については、豊かな環境を財産として生かす自由な発想を、小学校の時から持つことで、後に「観光」「経済」に至る人材を育てるための土台になるとも考える。</p>	P26	
4) 佐世保市環境基本計画と佐世保市環境教育等推進行動計画との統合の考え方				
中間見直し後の環境教育について	<p>現基本計画の各基本目標1~5の各項目を題材にした講演・講座等を地区自治協議会の会長会等へ提案し開催して欲しい。</p> <p>参加者にわかりやすい課題を用いてその重要性をアピールしてほしい。</p>	P27		

その他	その他		
	【開催手段】	ZOOM開催などオンライン会議等の対応で意見を交換する場があれば環境政策審議会や次の環境基本計画の中間見直しなどの議論に反映できるのではないか。	-
	【意見集約】	今回双方向のやり取りがなかったので、どのような意見が出たのか、集約内容を郵送願いたい。	-